

# 栗東市農業委員会の農地利用最適化推進委員募集要項

この要綱は、栗東市農業委員会が、農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号。以下「法」という。）第17条第1項の規定により農地利用最適化推進委員を委嘱するため、法第19条第1項の規定により農地利用最適化推進委員への推薦や応募の方法等について定めるものです。

## 1 募集人数

7名（下記のとおり栗東市内に担当区域を設け、募集人数を定める。）

区域名	区域の詳細	募集人数
第1区	【金勝区域】 御園、上砥山、荒張、井上、東坂、観音寺	3人
第2区	【葉山区域】 伊勢落、林、六地蔵、小野、手原、大橋、出庭、辻、高野	2人
第3区	【治田区域】 下戸山、岡、目川、坊袋、川辺、安養寺、上鉤、下鉤、小柿、中沢	1人
第4区	【大宝区域】 蜂屋、野尻、縄、苅原、笠川、靈仙寺、北中小路、小平井、十里	1人

## 2 任期

栗東市農業委員会が委嘱した日（令和8年7月20日予定）から令和11年7月19日まで

## 3 身分

栗東市の特別職の非常勤職員

## 4 職務内容

担い手への農地の集積・集約化、耕作放棄地や無断転用の発生防止・解消、新規参入の促進等の業務に伴う現地での調査、指導、地域計画の推進等

## 5 報酬

「栗東市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の報酬及び費用弁償等に関する条例」に掲げる額

月額報酬…31,500円

## 6 推薦を受ける者及び応募する者の資格

農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者。ただし、次のいずれかに該当する者は除く。

- (1) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条に規定する、暴力団もしくは暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者

## 7 推薦及び応募の方法

推薦申込書または応募申込書に必要事項を記入のうえ、郵便又は持参により「栗東市農業委員会事務局」まで提出してください。

### (1) 推薦及び応募申込書

農業者等（個人）が推薦する場合	【様式1】
法人又は団体が推薦する場合	【様式2】
自らが応募する場合	【様式3】

### (2) 推薦及び応募申込書の入手方法

次の窓口に備えるほか、栗東市のホームページからもダウンロードできます。

栗東市農業委員会事務局 (市役所庁舎2階)  
〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号  
(電話) 077-551-0319 (ファックス) 077-551-0148

◆ 栗東市ホームページ ◆

<https://www.city.ritto.lg.jp/soshiki/other/nogyo/oshirase/1841.html>

### (3) 添付書類等

- ※ 資格審査を行うため、応募者もしくは被推薦者が本市外に住民登録されている方は、本人の住民票（原本、本籍地記載、交付後3ヶ月以内のもの）を添付して下さい。（なお、本市内に住民登録されている方は不要です。）
- ※ 本市に対し「認定農業者」として認定申請中の者は、選考が始まる日の前日までに認

定を取得していること。

## 8 推薦申込書または応募申込書の受付期間

令和8年1月26日（月）から令和8年2月27日（金）まで

- ※ 郵便の場合は、締切日の午後5時15分までに必着のこと。
- ※ 持参される場合は、受付時間は、土・日・祝日を除く平日の午前8時30分から午後5時15分までの間に提出してください。

## 9 選考方法

- 提出書類をもとに選考します。  
(必要に応じて面接等を行う場合があります。)  
選考結果は、推薦者、被推薦者又は自ら応募する者全員に文書で通知します。  
※ 推薦及び応募書類は返却しませんのでご了承ください。

## 10 推薦及び応募申込書類の提出先並びに問合せ先

栗東市農業委員会事務局 (市役所庁舎2階)  
〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号  
(電話) 077-551-0319 (ファックス) 077-551-0148

## 11 その他

受付期間の中間及び終了後に栗東市のホームページで、提出のあった推薦及び応募申込書類をもとに下記の内容を公表します。

- (1) 推薦又は応募する区域
- (2) 推薦者（個人）については、氏名、職業、年齢及び性別
- (3) 推薦者（法人又は団体）については、名称、目的、代表者又は管理人の氏名、構成員の数及び構成委員の資格・要件
- (4) 被推薦者又は応募者の氏名、職業、年齢、性別、経歴及び農業経営の状況
- (5) 推薦又は応募の理由
- (6) 推薦が被推薦者を栗東市農業委員会委員に推薦しているか否かの別、又は応募者が栗東市農業委員会委員に応募しているか否かの別

この記載例は、あくまで参考であって「抱負」や「推薦理由」は、自らのご意志に基づき、ご記入ください。

## 様式1 栗東市農業委員会 農地利用最適化推進委員 推薦申込書（個人用）

### 1. 被推薦者（推薦を受ける者） 《記入例》

ふりがな	りつとう たろう		
氏名 (被推薦者)	栗東 太郎 (満 64歳)		
性別	男・女	生年月日	昭和 36年 10月 10日
職業	農業 兼 団体役員		
住所	〒520-30●● 栗東市安養寺一丁目●●番●●号 電話番号 077 (55●) ●●●●●		
経歴	年度または期間	役職等	
	昭和 58 年 4 月 1 日 ～平成 26 年 3 月 31 日	くりた農業協同組合	
	平成 26 年 4 月 1 日 ～現在	農事組合法人●●○農組合 理事	
	平成 26 年 7 月 20 日 ～現在	栗東市農業委員会委員	
農業経営の 状況	営農類型	<input type="checkbox"/> 水稻 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input checked="" type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 花き <input type="checkbox"/> その他	
	該当する項目には、全て レ点(□)を記載してく ださい。	(主要な作物) トマト、なす	
	耕作面積	8 アール	
推薦する区域 ※該当する区域にチェックを入れてく ださい。(複数選択可)		<input type="checkbox"/> 第1区(金勝地域) <input type="checkbox"/> 第2区(葉山地域) <input checked="" type="checkbox"/> 第3区(治田地域) <input type="checkbox"/> 第4区(大宝地域)	
抱負	(理由の例) ●これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。●認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。●地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。など		

## 2. 推薦者（個人）

私は、前記 1 の者を栗東市農業委員会 農地利用最適化推進委員として推薦します。

推薦者	ふりがな	たばた さなえ		 田 畠	
	氏名	田畠 早苗			
	性別	男・女	生年月日		
	職業	農業 兼 団体役員			
	住所	〒520-3088 栗東市下戸山●●番地● 電話番号 077 (55●) ●●●●			
推薦理由 (200 字程度)	被推薦者は、市内を活動エリアとする くりた農業協同組合の勤務経験があり、現在、地元営農組合の理事として活躍されている。地域特産の伝統野菜の栽培を精力的に展開され、地域の担い手農家からの人望も厚い。また、農協活動を通じて地域の農業や農家情報に精通しており、営農組合への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献されたと考えるため推薦する。				
前記 1 の者の栗東市農業委員会委員への推薦状況	<input type="checkbox"/> 推薦している <input checked="" type="checkbox"/> 推薦していない				

### 被推薦者の誓約・同意

栗東市農業委員会 御中

- 私は、 (1) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者  
 (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者  
 (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条に規定する、暴力団もしくは暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者

上記の (1) から (3) のいずれにも該当しない旨を誓約します。

加えて、私自身の資格審査上の調査及び、この応募申込書の内容により栗東市農業委員会 農地利用最適化推進委員に推薦を受けることについて同意します。

令和 8 年 2 月 ○ 日

氏名 栗東 太郎

栗  
東

※ 認定農業者として申請中の場合には、選考委員会開催日の前日までに認定を受けてください。

教育委員会の委員など他法令により兼職が禁止されている職がありますのでご注意ください。

この記載例は、あくまで参考であって「抱負」や「推薦理由」は、自らのご意志に基づき、ご記入ください。

## 様式2 栗東市農業委員会 農地利用最適化推進委員 推薦申込書（団体用）

### 1. 被推薦者（推薦を受ける者）

### 《記入例》

ふりがな	たばた さなえ		
氏名 (被推薦者)	田畠 早苗 (満 64歳)		
性別	男・ <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">女</span>	生年月日	昭和 36年 10月 10日
職業	農業 兼 団体役員		
住所	〒520-30●● 栗東市安養寺一丁目●●番●●号 電話番号 077 (55●) ●●●●●		
経歴	年度または期間	役職等	
	昭和 58 年 4 月 1 日～ 平成 26 年 3 月 31 日	くりた農業協同組合	
	平成 26 年 7 月 20 日 ～現在	栗東市農業委員会委員	
農業経営の 状況	営農類型	<input checked="" type="checkbox"/> 水稻 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input checked="" type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 花き <input type="checkbox"/> その他	
	該当する項目には、全 てレ点(□)を記載し てください。	(主要な作物) 水稻、トマト、なす	
	耕作面積	238 アール	
推薦する区域 ※該当する区域にチェックを入れてください。(複数選択可)		<input type="checkbox"/> 第1区(金勝地域) <input type="checkbox"/> 第2区(葉山地域) <input checked="" type="checkbox"/> 第3区(治田地域) <input type="checkbox"/> 第4区(大宝地域)	
抱負	(理由の例) ●これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。●認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。●地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。など		

## 2. 推薦者（団体）

私は、前記 1 の者を栗東市農業委員会 農地利用最適化推進委員として推薦します。

団体の名称 代表者または管理者の氏名	くりた農業協同組合 代表理事組合長 田畠 一郎	くりた農業 協同組合
所 在	〒520-3015 栗東市安養寺●丁目●番●号 電話番号 077 (55●) ●●●●	
構成員の数	415 人	
構成員たる資格	栗東市で農業を営む者外、組合員規約による。	
推薦理由 (200 字程度)	被推薦者は、栗東市内を活動エリアとする くりた農業協同組合の勤務経験があり、現在、同組合の理事として活躍されている。地域特産の伝統野菜の栽培を精力的に展開され、地域の担い手農家からの人望も厚い。また、農協活動を通じて地域の農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消等、農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献されたと考えるため推薦する。	
前記 1 の者の栗東市農業委員会委員への推薦状況	<input checked="" type="checkbox"/> 推薦している <input type="checkbox"/> 推薦していない	

## 被推薦者の誓約・同意

栗東市農業委員会 御中

- 私は、 (1) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者  
(2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者  
(3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条に規定する、暴力団もしくは暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者

上記の (1) から (3) のいずれにも該当しない旨を誓約します。

加えて、私自身の資格審査上の調査及び、この応募申込書の内容により栗東市農業委員会 農地利用最適化推進委員に推薦を受けることについて同意します。

令和 8 年 2 月 ○ 日

氏名 田畠 早苗 印

田  
畠

※ 認定農業者として申請中の場合には、選考委員会開催日の前日までに認定を受けてください。  
教育委員会の委員など他法令により兼職が禁止されている職がありますのでご注意ください。

この記載例は、あくまで参考であって「応募理由（抱負）」は、自らのご意志に基づき、ご記入ください。

## 様式3 栗東市農業委員会 農地利用最適化推進委員 応募申込書

### 1. 応募者

### 《記入例》

ふりがな	たばた おうか		
氏名 (応募者)	田畠 桜花 (満 58歳)		
性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	生年月日	昭和 42年11月11日
職業	農事組合法人（農地所有適格法人）経営者		
住所	〒520-30●● 栗東市安養寺●丁目●番●号 電話番号 077 (55●) ●●●●		
経歴	年度または期間	役職等	
	平成 6年4月～ 平成 20年3月	(株)みどり園芸 果樹部門勤務	
	平成 20年4月～ 現在	(農事)りっとう果樹園芸を経営中	
	平成 30年4月～ 現在	滋賀県指導農業士	
農業経営の 状況	営農類型  該当する項目には、全て レ点（☑）を記載してく ださい。	<input type="checkbox"/> 水稻 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input checked="" type="checkbox"/> 果樹 <input type="checkbox"/> 花き <input type="checkbox"/> その他  (主要な作物) いちじく、柿、桃、ブドウ	
	耕作面積	234 アール	
	応募する区域  ※該当する区域にチェックを入れてください。（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 第1区（金勝地域） <input type="checkbox"/> 第2区（葉山地域） <input checked="" type="checkbox"/> 第3区（治田地域） <input type="checkbox"/> 第4区（大宝地域）	

応募理由 (抱負)	<p>※応募理由、抱負について 200 字程度で記載してください。</p> <p>(理由の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの職歴・農業経験等から地域の信任を得ている。</li> <li>・指導農業士として、地域の農家を対象に農作物の栽培指導や、農地の効率経営の助言をするなど、精力的に活動している。</li> <li>・農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動している。</li> <li>・地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考える。</li> </ul> <p>など</p>
栗東市農業委員会委員への応募の状況	<input type="checkbox"/> 応募している <input checked="" type="checkbox"/> 応募していない

<h3>誓約・同意</h3> <p>栗東市農業委員会 御中</p> <p>私は、 (1) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者        (2) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終えるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者        (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条に規定する、暴力団もしくは暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者</p> <p>上記の (1) から (3) のいずれにも該当しない旨を誓約します。</p> <p>加えて、私自身の資格審査上の調査を受けることについて同意します。</p>		
令和 8 年 2 月 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 10px;">○</span> 日	氏名 田畠 桜花	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 10px;">印</span> 田畠

※ 認定農業者として申請中の場合には、選考委員会開催日の前日までに認定を受けてください。  
 教育委員会の委員など他法令により兼職が禁止されている職がありますのでご注意ください。